２０１４年１１月２２日

**２０１４年衆議院選挙　公開討論会・合同個人演説会**

**～　討論テーマ（案） ～**

■公開討論会、合同・個人演説会の所要時間と参加人数に合わせて、下記よりテーマをお選び下さい。

・２人で討論会をする場合には、３～４つ程度のテーマと選択することを勧めます。

・３人以上の場合には、２～３つ程度のテーマと選択することを勧めます。

■テーマを各候補者に２～３分間で話して頂いた後に、より政党の考えを知るために更に掘り下げた質問に１分　程度話して頂きます。

なお、テーマ自体で出演者の意見が分かれた場合はそちらを具体的に掘り下げると効果的です。

必須テーマ

テーマ（必須１）　各出演者２分～５分

**【自己紹介ならびに国家ビジョンについて】**

**出演者のこれまでの経歴や活動、関心などについて語っていただきます。日本のあり方などについても、語っていただければと思います。**

テーマ（必須２）　各出演者２分～５分＋小テーマの補足や自由討論：ワンセット２０分～２５分

**【消費税について】または【日本経済について】**

**アベノミクスに対する評価を踏まえて、今後の経済政策について議論していただきます。アベノミクスの評価できる部分とできない部分などについて議論とともに、経済の発展のための具体的な政策を提起していただきたいと思います。さらに消費税の増税の是非、あるいは時期などについても語っていただきたいと思います。**

選択テーマ　　２～４問選択　各出演者２分～５分＋小テーマの補足や自由討論：ワンセット２０分～２５分

テーマ（選択）

|  |
| --- |
| **【日本国憲法について】****日本国憲法の改正については、様々な意見があります。改憲すべきか、護憲であるべきかという論議だけでなく、改憲する場合にはどの部分をどのように変えるのかも、議論していただきたいと思います。** |

テーマ（選択）

**【エネルギー政策について】**

**東日本大震災における原子力発電の事故によって、エネルギー政策は大きな転換期に至っています。原子力発電所の再稼働をどうするかという選択を迫られています。また他のエネルギーをどのように活用するかという課題もこれからの日本にとって大きな問題です。**

テーマ（選択）

**【外交・安全保障政策について】**

**日本の安全保障政策は岐路にあります。特に、中国、韓国、北朝鮮などの東アジアの平和の維持は緊急の課題となっています。尖閣諸島や竹島などをめぐる問題も顕在化してきています。日本はどのような安全保障政策を作っていくべきなのでしょうか。**

テーマ（選択）

**【子育て・教育政策について】**

**未来の世代をつくることは日本にとって重要な課題です。少子化が進む中、子育ての環境を充実させることが求められています。また、国際教育、情報教育、人間性教育などに取り組み、より高いレベルの人材育成をすることも大切です。どのような子育て・教育政策を提案されているのか、議論してもらいます。**

テーマ（選択）

**【財政再建について】**

**日本の財政状況は、国においても自治体においても非常に厳しくなっています。累積赤字が大きくなる中で、財政再建は大きなテーマとなっています。税金をあげるなどして収入を増やすことや、景気を活性化して収入を増やすことは一つの方向です。また合理化により支出を減らすことも一つの方向です。どのような形で財政再建を考えられるでしょうか。**

テーマ（選択）

**【年金・医療・介護などの社会保障制度について】**

**少子高齢化の進行とともに高齢者の割合は非常に高くなっています。年金、医療、介護の問題は、財政とも絡んで、大きな社会問題となっています。持続可能な年金制度の構築、安心できる医療・介護のシステムの構築はこれからの日本において重要な課題です。**

テーマ（選択）

|  |
| --- |
| **【地域創生について】****多くの地域で、過疎化と少子高齢化が進んでいます。農業や林業、漁業の不振とともに、地域は疲弊しています。地域創生は待ったなしの課題となっています。安倍政権も地域創生には取り組む姿勢を見せていますが、この政策をどのように評価されるでしょうか。今後の地域創生のあり方を議論していただきます。** |

テーマ（選択）

|  |
| --- |
| **【今回の争点について】** |

**～　○×質問（案）　～**

最近流行の○×質問のスタイルは、立候補予定者だけでなく、会場の聴衆もすべて参加する「会場一体型○×質問」で、どこで行っても大好評です。立候補予定者は団扇に○と×を貼り付けてよくわかるように出してもらいます。聴衆は、Ａ４の紙に○と×を両面印刷し、それを各自持って参加します。コーディネーターだけが全体像をつかめますから、「会場はおおよそ７割の人が　　○をあげています」、とか「ほぼ半々に分かれています」とか説明します。立候補予定者の意見と会場の意見との差もわかって楽しめます。　※立候補予定者のみで行う場合もあります。

参考例　　５～１０問程度を選択

①アベノミクスは継続していくべき

②経済は回復基調にある

③赤サンゴ密漁船は厳しく取り締まるべきだ

④領土領海問題は話し合いで解決する

⑤外国人参政権を認めても良い

⑥円安より円高の方が良い

⑦社会保障基盤確保より、防災対策のためにも交通網基整備を優先すべきだ

⑧災害時の自衛隊の活躍には感謝している

⑨日米同盟は外交・防衛上で今後も最も重要な関係だと思う

⑩沖縄の負担軽減は必要だ

⑪児童虐待やいじめはなくならないと思う

⑫年金がもらえなくなってもしかたがないと思う

⑬現在の生活保護制度は見直したほうが良い

⑭女性天皇に賛成する

⑮大人のモラルが乱れては子供の教育ができるわけがない

⑯将来的は移民を受け入れる必要がある

⑰農業の自給率を上げて行く必要がある

⑱国際社会に合わせて大学の９月入学を認めても良いと思う

⑲日本人の心は豊であると思う

⑳外国人旅行者が今年すでに１１００万人を超え過去最高だったことは良い事だと思う

㉑原発再稼働に賛成する

㉒６・３・３制の教育制度は見直す時期だと思う

㉓日本国憲法を見直す時期だと考える

㉔消費税率引き上げにともない、生活必需品など軽減税率は必要だと思う

㉕まだまだ女性の働く環境は良いとは言えない